

令和 5 年度 猪苗代町
通学路安全推進会議 第 2 回合同点検【報告】

日時：令和 6 年 2 月 14 日（水） 13:30～15:00

場所：猪苗代町内各所

進行：教育総務課（杉原）

出席者

構成機関名	担当課等	出席者（敬称略）
国土交通省郡山国道事務所	交通対策課	会津若松出張所 出張所長 星 孝樹
福島県警察猪苗代警察署	地域交通課	巡 査 部 長 石井 翠
	刑事生活安全課	巡 査 部 長 佐藤 洸生
猪苗代町	総務課	主 事 近藤 ひとみ ※欠席
猪苗代町	建設課	課 長 古川 睦志
		係 長 柳沼 隆
		主 査 小椋 聖
町校長会	点検箇所地区小学校校長	翁 島 小 学 校 吉川 奏子
		猪苗代小学校校長 吉野 徹
		千里小学校校長 土屋 裕史
町 P T A 連絡協議会	点検箇所地区 P T A 会長	翁島小 P T A 会長 鈴木 陽介 ※欠席
		猪苗代小 P T A 副会長 五十嵐 雄一
		千里小 P T A 会長 菊池 智洋 ※欠席
猪苗代町教育委員会	教育総務課（事務局）	課 長 安部 庄英
		主任主査兼指導主事 杉原 圭

1 合同点検箇所と結果

(1) 翁島小学校（猪苗代第二小学校）西久保地内 「西久保バス停」



《現状》

- 小学校が統合する令和 6 年 4 月からは、小学生はスクールバスを使用することになる。中学生は路線バス。
- バス停から信号付きの横断歩道まで距離がある。
- 国道 49 号線を通る車両はスピードが出ていて怖さを感じている。

《要望》

- 地区内に信号付き横断歩道を設置してほしい。
- 安全に歩けるように歩道の除雪をしてほしい。

《合同点検の結果・対応》

- ・ 安全に歩けるよう、歩道の除雪をする。（郡山国道事務所）
- ・ 小学生が使用するスクールバスの停留所は保護者と協議の上設ける。信号付きの横断歩道を使用して登下校時の安全を確保する。（教育総務課）
- ・ 信号のない横断歩道での子どもたちの横断は大変難しい。歩く距離はあるが、信号のある横断歩道を渡るよう指導する。（猪苗代警察署・学校）

(2) 翁島小学校 (猪苗代第二小学校) 三城湯地内「野口記念館前バス停」



《現状》

- 歩道の除雪がされていない。
- 除雪がされていない場合は車道を歩くようになる。スピードの出ている車両との距離が近いため、怖さを感じている。
- 国道 49 号線を通る車両はスピードを出す車が多く怖さを感じている。

《要望》

- 国道 49 号線沿いの歩道の除雪をお願いしたい。
- ドライバーへのマナー向上。

《合同点検の結果・対応》

- ・ロードヒーターは現在故障中。ヒーターは直す計画がある。ヒーターが稼働するまでは安全に歩けるように除雪をする。(郡山国道事務所)
- ・中学生は路線バスを利用。小学生はスクールバスを使用する。スクールバスはコミセンを発着所とする。(教育総務課)
- ・コミセンから自宅までの行き来について安全が確保できるのか心配である。(小学校長)
- ・若干遠回りになったとしても信号機付き横断歩道を活用して安全に横断してほしい。(猪苗代警察署)

(3) 翁島小学校（猪苗代第二小学校）東真行地内「東真行バス停」



《現状》

- 東真行バス停前に横断歩道・信号はない。下校時に横断歩道のない国道を横断することになる。
- 国道 49 号線を通る車両はスピードを出す車が多く怖さを感じている。
- 街灯は北側に 1 カ所ついている。

《要望》

- 信号機付き横断歩道をつけてほしい。
- バス停があること、通学路になっていることをドライバーへ周知できるようにしてほしい。

《合同点検の結果・対応》

- ・信号機付き横断歩道の設置は難しい。1 日の利用者数が少ない。（警察署）
- ・横断歩道はゼブラがないところで、横断時に最短距離となるように設置しなければならない。今後検討はする。（警察署）
- ・小学生はスクールバスに変更となり、中学生は現在路線バスを使用していない。緊急に対応が必要な箇所ではないと判断。今回は保留とし、今後道路管理者、警察との検討事項とする。（教育総務課）

(4) 千里小学校 (猪苗代第二小学校) 町道三城湯西館線「千里小北側道路一帯」



《現状》

- 令和6年4月から統合小学校として、翁島小学校・緑小学校の児童が登下校するようになる。
- 町道にかかる橋には低いガードレールがあったが、高くして転落の危険がないように対応してもらった。
- 歩道橋のロードヒーターは稼働している。

《要望》

- 統合後の通学路も含め、安全な登下校のための事前確認をお願いしたい。

《合同点検の結果・対応》

- ・ 小学生はスクールバスでの登校となる。スクールバスの発着所はコミセンとする。(教育総務課)
- ・ 小学校敷地内の駐車場を広くした。(教育総務課)
- ・ 東側の橋のガードレールを高くし、安全に歩けるようにした。(建設課)
- ・ 歩道橋のロードヒーターは毎年点検し、稼働させている。ヒーターの能力は高くない。その対応として、学校には建設課から融雪剤を渡している。スコップで雪を削る場合、歩道橋にスコップを当てないようお願いしたい。(建設課)
- ・ 児童数が増えたことで、学校敷地内に保護者の送迎車両が増えることが予想される。一方通行にするなど、校内でルールを周知し、安全に登下校できるようをお願いしたい。(教育総務課)

(5) 猪苗代小学校 町道本町小学校線 「旧役場跡地 (おまつり広場)」



《現状》

- 令和 6 年 4 月から、吾妻小学校・長瀬小学校と統合する。児童数は約 330 名程度の予定。
- スクールバスの発着所として計画している。
- 町道本町小学校線の交通量が増える予定である。さらには登下校に使用する児童数が増える予定である。

《要望》

- 統合校の安全な登下校のため事前確認をお願いしたい。

《合同点検の結果・対応》

- ・ 冬期間は除雪が必要。また住民の雪押場となっているため住民への周知が必要。除雪依頼を提出し、スクールバスの乗降箇所看板を設置する。(教育総務課)
- ・ 令和 6 年度から登下校時に誘導員を配置する。また、支援員が乗車までのサポートに入るようにする。(教育総務課)
- ・ 4 月の登下校の状況を確認し、年度初めにより良い登下校の方法について再検討する。(学校・警察署・教育総務課)

○令和5年度第2回冬期合同点検について

- ・今年度も、通学路推進会議と合同点検日を分けて実施した。現地合同点検は夏と冬の2回実施した。
- ・該当する機関が各点検箇所集合し、点検後移動、もしくは解散した。
- ・学校から報告を受けた危険箇所については事前に役場三課（総務課・建設課・教育総務課）で点検した。冬の点検は積雪状況や、屋根の雪からの落雪状況、除雪状況も含めて総点検した。
- ・令和6年4月からスタートする統合小学校の通学路についても確認しながら点検した。

○各学校への公表について

- ・危険箇所について点検結果を回答する。内容によっては児童生徒への再指導をお願いする。
- ・猪苗代町ホームページにおいて公表する。

○地域への公表について

- ・猪苗代町ホームページにおいて公表する。